

育連だより



夏休みの活動特集



<http://web-k.jp/ikuren/>

ふれあいサマーキャンプ

川崎市青少年育成連盟 理事長 福田 武雄

平成2年(1990年)に川崎市教職員組合の交歓事業として、当時の岩手県東和町と第1回目のふれあいサマーキャンプとしてスタートしたのが原点です。

その後、川崎市教育委員会生涯学習部の主催として、川崎市青少年地域間交流事業として、岩手県花巻市(東和町)、北海道中標津町、長野県富士見町、和歌山県古座川町・太地町、島根県益田市と毎年友好自治体として定期的に交流し、昨年までの実績として、延べ4,850名の青少年が交流して数々の歴史を刻んできた、生涯学習としての意義のある交流事業です。

このたび、平成5年(1993年)に友好自治体として調印した、長野県富士見町コース第20回ふれあいサマーキャンプに、青少年育成連盟として参加することができ、来年は締結20周年を迎える、第20回の記念キャンプの概要について報告します。

8月6日(月)から8月9日(木)までの3泊4日の日程にて、小学生(5・6年)30名、中学生(1・2年)10名、引率10名、計50名にて参加したキャンプですが、1日目はオリエンテーションに始まり、フィールドウォッチング、アストロハウスにての星座観察では満天の星空であり、天の川を見ることができ大変感動しました。

2日目は、清里川俣溪谷での川遊び(水の冷たさに大はしゃぎ)、森の体験教室では枝打ちした

枝での箸作り(小刀の扱いに悪戦苦闘)、キャンプファイヤー(各班別にて2日間スタンツ練習)では班別対抗余興で盛り上がり、楽しい一夜でした。

3日目は、今回のメインである富士見町の子もたちとの交流では、鼻戸屋軽登山(とてもきつかった)、昼食後は、富士見高原ゴルフ場にて子ども相手に真剣勝負したパターゴルフ、班別での和気あいあいとしたバーベキューパーティー、ワーキングホールにての交歓会では全員でのゲームに盛り上がり、いよいよお別れのときが来て、涙する子もいて深い絆で結ばれた交流でした。

4日目は、すべての行事の締めくくりである、富士見パノラマリゾートでのジャム作り、とうもろこし収穫体験をしてすべての日程が終わり、いずれのプログラムも子どもたちにとって、川崎では体験できない貴重な体験であり、今後も両市町の交流が発展することを祈念します。

最後に、事業推進にあたり富士見町職員一同及び川崎市教職員の皆様、生涯学習財団担当職員に敬意と感謝をして報告とします。



ボルティモア派遣隊交流事業について

ボーイスカウト川崎地区協議会 国際委員長 境 紳 隆

ボーイスカウト川崎地区では、川崎市の姉妹都市であるアメリカ東海岸のボルティモア地区との間で25年余にわたり派遣隊交流事業を続けています。今年第21回に当たり、ボルティモアからスカウト8名(男5名、女3名、14歳~19歳)、指導者3名が来川し、7月21日~8月6日まで17日間にわたり、「富士登山」や「日光観光」、「東京観光」等、様々なプログラムを通して日本文化を体験しました。

7月23日には市庁舎表敬訪問の後、川崎駅前にある「川崎市&ボルティモア市姉妹都市記念モニュメント」の清掃奉仕活動を川崎のスカウトと共に行いました。

滞日中、その過半となる11日間をスカウト宅にホームステイし家族同様に過ごしたことは、様々なプログラムにも益して、日米双方のスカウトにとってかけがえのない大切な思い出になったことでしょう。



モニュメント清掃奉仕



富士山登山



浅草寺にて



見ざる 言わざる 聞かざる

全国子ども会ジュニアリーダー研究集会を終えて

高津区子ども会ジュニアリーダー 大沼 勇 人

平成24年度全国子ども会連合会ジュニアリーダー研究集会が、平成24年7月27日(金)より31日(火)までの4泊5日で御殿場市の国立中央青少年交流の家で開催され、川崎市子ども会連盟からは6名が参加しました。

私は子ども会のジュニアリーダーのあるべき姿を学び、昨年参加したこともあり更なる理解と理想のジュニアリーダー像の確立が出来ました。

最大のテーマは、40年前の子ども会を映した「この目の輝き」を見て話し合い、それをふまえて自分達で子ども会の良さを伝えることでした。各班とも色々なことがありながらも、どれも素晴らしい内容を伴った発表となりました。

この研修集会を終えて子ども会やジュニアリーダーモデルを得たほか、共同作業をし、共同で発

表するレクリエーションとは違ったコミュニケーション能力の向上も実感できました。これからも、より多くの経験を生かして子ども会・地域社会でも活動していきたいと考えています。



第44回指定都市ジュニアリーダー福岡大会

平成24年度指定都市大会は8月2日(木)～8月5日(日)の3泊4日福岡市で開催されました。

各指定都市から多くのジュニアリーダーが集い、到着した福岡駅で大歓迎を受けた後、国営海の中道海浜公園の中にある「海の中道青少年海の家」にバスで移動し3泊4日の研修が始まりました。

川崎市からは7名のジュニアリーダーが参加し、他都市との交流を含め貴重な体験をすることができました。

麻生区子ども会ジュニアリーダー

宮 地 理 紗

私はこの指定都市大会の研修に参加して、多くのものを得ました。テーマである、絆だとか、人間関係から、手遊びやちょっとしたゲームまで。

最初は不安で、すぐに行きたくありませんでした。楽しめるか、人とうまく関われるか心配だったし、ジュニアリーダーに対する愛情とか愛着というものが正直薄くなっていて、行く気になれませんでした。けれど、行って1日目でもとても楽しめて、2・3日目にはもう帰りたくなくなりました。

何ていえば良いのかわからないくらい楽しくて、他の都市のジュニアリーダーともたくさん話せて、たくさん学べて、たくさん笑って。

最後にはみんなと別れるたびに泣いて。最初からは信じられないくらい楽しくて、もう頑張ってくれた福岡市、ジュニアリーダーの皆さんに伝えきれないほど感謝です。

今回のテーマである、「ちかっば学ぶ」ということでは本当に絆が生まれたと思います。この研修に参加して、自分のジュニアリーダーに対する思いを再確認できて本当に良かったと思います。



楽しませてくれた、福岡市のみなさん、各指定都市からの参加者のみなさん、今回私を大会参加者としてくれた麻生区のみなさんに、本当に心から感謝します。いい経験になり過ぎるくらいになりました。言葉にできません。

(※ちかっば=力いっぱい=とても)

第20回関東地区大会

川崎海洋少年団 山岡 修

2年に一度開催し、第20回目という節目に神奈川県三浦市にあるYMCA三浦ふれあいの村にて平成24年7月28日から一泊二日で関東地区大会を開催しました。開催の主催は、川崎団を含む日本海洋少年団神奈川県連盟の4団が担当し、団員が楽しめる大会を目指し準備をしました。

今大会の参加団は、千葉新宿団、千葉北部団、船橋団、市川しおさい団、木更津団、静岡清水団、沼津団、横浜団、横須賀団、大和団、川崎団そして、海外から香港団を迎え12団の総勢137名で日ごろの訓練の成果を試しました。

競技種目は手旗(個人・団体)競技、結索(個人・団体)競技の4種類で競います。

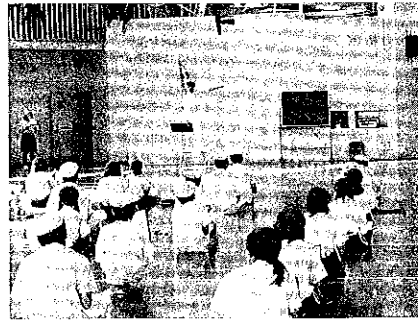
個人で行う手旗受信競技は、手旗で送信される

100文字を読み取る競技で全部読めて満点賞となります。手旗受信競技に参加した団員は60名で、満点者は14名と健闘しました。

また結索個人競技は、10種類の結び方をA4判の結索ボードに10分以内に結び、全部が正しい結び方ができていれば満点となります。結索個人競技に参加した団員は85名のうち65名の満点者ができました。日ごろの成果が発揮できた場面です。

競技とともに団員の交換会も行われ次回の大会につなぐ友情をはぐくみ閉会となりました。

開催中の2日間は、天候に恵まれ暑い中での大会となりましたが、無事に既定のプログラムを振興できましたこと、また幸いにも体調を崩す団員がいなかったことが一番よかったです。



ガールスカウト日本連盟 レンジャーキャンプに参加して

ガールスカウト 巻 杏奈
神奈川県第14団レンジャー

出発するまでは知り合いが一人もない中で4泊5日は不安でしたが、新幹線で他の団のスカウト達と話したら不安はなくなりなした。テント設営は得意ではないので心配していたら、パトロールの子と一緒にやろうと声をかけてくれたのでうれしかったです。

登山は半分登った所で雨、雷がひどくなったので、何度も転んで泥だらけになりながら、下山しました。

さよならする時は思い出が多い分悲しかったです。みんなの名前、メッセージが入ったチーフは一生の宝物です。



ガールスカウト神奈川県連盟 記念キャンプに参加して

ガールスカウト 福 與 愛 美
神奈川県第14団ジュニア

私が印象に残っている事は、テント設営です。1日目は雨でできなかったけど、2日目はできました。設営を教えてもらったので、次はみんなに教えてあげたいです。

フルートやたいこの演奏を聞いたり、忍者を見たり、そば打ち体験をしたりとても楽しかったです。友達もできました。また行けるといいです。



2012/07/22 09:34

ガールスカウト ふれあいの日

ガールスカウト神奈川県第70団ブラウニー ひらの かなえ

わたしは、5月20日生田りよくちでの「ガールスカウトふれあいの日」におかあさんといもうとと、団のみんなといっしょに行きました。

わたしが楽しかったのは、「エコキャップ」と「バンブーダンス」と自分のコーナーの「ロープワーク」です。

「エコキャップ」は、みんなでオレンジ色のキャップをつかってうさぎの絵を作りました。そのあといもうとがもらってかえってがっこうにキャップをエコしました。

つぎに「バンブーダンス」はみんなでじゅんば

んに「海」のうたにあわせて「1、2、3、1、2、3」と言いながら竹の上をジャンプしてあそびました。むずかしかったけど、楽しかったです。

つぎに、自分のコーナーの「ロープワーク」です。「ロープワーク」だけじゃなくて、「においギブス」もやっていて紙コップの中に入っているものをにおいだけであてるゲームです。それがわたしは一番楽しかったです

「ふれあいの日」で、いろんなことをたいけんできて、とても楽しかったです。こんども行きたいです。



誰でも何でも相談できるよ！ ～相談窓口の紹介～

学校や子どものこと、家族のことなど、何か困ったことがあったら、気軽に電話で相談してみてもいいのではないでしょうか。

教育相談

総合教育センター	24時間電話相談（年末年始は休み）	毎日24時間受付	TEL.522-3293
総合教育センター	子ども電話相談（土・日・祝日・年末年始は休み）	月～金 9:00～16:30	TEL.844-6700
総合教育センター	溝口相談室来所相談（土・日・祝日・年末年始は休み/予約制）	月～金 9:00～17:00	TEL.844-3700
総合教育センター	塚越相談室来所相談（土・日・祝日・年末年始は休み/予約制）	月～金 9:00～17:00	TEL.541-3633
総合教育センター	不登校家庭訪問相談（土・日・祝日・年末年始は休み）	月～金 9:00～17:00	TEL.522-3534
教育委員会	教育相談室（土・日・祝日・年末年始は休み）	月～金 9:00～12:00, 13:00～16:15	TEL.200-3288～9

児童・青少年相談

児童・青少年電話相談（土・日・祝日・年末年始は休み）	月～金 9:00～20:00	TEL.542-1567
----------------------------	----------------	--------------

児童相談

こども家庭センター（土・日・祝日・年末年始は休み、川崎・幸・中原区担当）	月～金 8:30～17:00	TEL.542-1234
中部児童相談所（土・日・祝日・年末年始は休み、高津・宮前区担当）	月～金 8:30～17:00	TEL.877-8111
北部児童相談所（土・日・祝日・年末年始は休み、多摩・麻生区担当）	月～金 8:30～17:00	TEL.931-4300

思春期保健相談

思春期保健電話相談（月～金・日・祝日・年末年始は休み）	土 13:00～17:00	TEL.542-1568
-----------------------------	---------------	--------------

子どもの人権相談

人権オンブズパーソン（日・祝日・年末年始は休み）	月・水・金 13:00～19:00, 土 9:00～15:00	TEL.813-3110, 0120-813-887
--------------------------	---------------------------------	----------------------------

その他の相談

川崎いのちの電話（こころのホットライン）	毎日24時間受付	TEL.733-4343
児童虐待防止センター	毎日24時間受付	TEL.0120-874-124

発行 川崎市青少年育成連盟
 事務局 〒213-0001 高津区溝口1-6-10
 生活文化会館（てくのかわさき）3階
 TEL 044-811-2125 FAX 044-811-2126

青少年団体への加入申し込み、お問い合わせは、
 川崎市青少年育成連盟事務局へ

印刷 有限会社 アキプリント社